

# 児童図書研究室ニュース



2023.3

福島県立図書館 <https://www.library.fcs.ed.jp/>

No.114

## News

### 子ども読書の日・子どもの読書週間について

4月23日は、「子ども読書の日」です。また、この「子ども読書の日」である4月23日から5月12日までの約3週間は、「子どもの読書週間」として、定められています。以下のURLでは、子どもの読書に関する全国の取組事例などを公開しています。

60' 子ども読書の情報館 HP(文部科学省)  
<https://www.kodomodokusyo.go.jp/>

### 青少年の健全な育成に有益な書籍について

福島県青少年健全育成審議会の答申から、令和5年2月7日付で、下記の4作品が推薦書籍として指定されました。

『おこめをつくるのうふののふさん』(室井 さと子／作 新日本出版社 2021.10)  
『伝え守る アイヌ三世代の物語』(宇井 真紀子／写真・文 少年写真新聞社 2021.12)

『戦争をやめた人たち—1914年のクリスマス休戦』(鈴木 まもる／文・絵 あすなろ書房 2022.5)  
『ひまりのすてき時間割』(井嶋 敦子／作 童心社 2021.11)

60' 福島県こども・青少年政策課 HP  
<https://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/21055a/>

## Event

### 【オンライン講演会】「学校図書館改革を戦略的に考える:探求学習、教育DX、情報リテラシー、読解力…」

[日時]2023年3月26日(日)14時～16時

[講師]根本彰 氏(SLIL顧問)

[参加費]500円(返金不可)

[申込]SLIL のHPより申込可能

※申込期限は2023年3月24日(金)24時まで



【オンライン講座】「いま読みなおしたい海外児童文学『指輪物語』の作者が愛した神話とエルフ語」

«第1回 著書 J·R·R·トールキンの生涯について»

(終了)令和5年3月1日(水)19時～19時30分

«第2回 『指輪物語』と北欧神話について»

3月15日(水)19時～20時30分

«第3回 『指輪物語』とエルフ語について»

3月29日(水)19時～20時30分

[講師]伊藤尽 氏(信州大学教授)

[参加費]全3回 3,000 円(セット割)

各回 1,200 円

[申込] JPIC の HP より申込可能



【展示】「生誕110年 傑作誕生・佐藤忠良」

[会期]2023年2月4日(土)～3月26日(日)

※会期中、一部作品の展示替えを行います。

前期:2月4日(土)～2月26日(日)

後期:2月28日(火)～3月26日(日)

[開館時間]9時30分～17時 ※月曜日は休館

[場所]宮城県美術館本館 2階展示室

[料金]一般 1,200 円／学生 1,000 円

小・中・高校生 600 円



【展示】萬画の国・いしのまき 石ノ森萬画館第88回特別企画展「十二国記」山田章博原画展

[会期]2023年1月21日(土)～4月9日(日)

[開館時間]9 時～17 時

[休館]火曜日 ※ただし3月21日、3月28日、

4月4日は開館、3月22日(水)は休館

[場所]石ノ森萬画館 2階企画展示室

[料金]大人 900円／中高生 600円

小学生250円／未就学児無料(常設展観覧料含む)



## 海外受賞作品 邦訳図書紹介

海外の主な児童文学賞受賞作品で、近年翻訳されている図書を紹介します。

### カーネギー賞

【2020年受賞作】

『荒野にヒバリをさがして』(アンソニー・マゴーワン／作 野口絵美/訳 徳間書店 2022.2)

### ケイト・グリーナウェイ賞

【2022年 シャドワーズ・チョイス賞】

『まよなかのゆうえんち』(キーテ・オン・ステラー／作 マリアキアラ・ディ・ジヨルジヨ／絵 BL出版 2022.12)

### コルデコット賞

【2023年 オナー賞】

『夜をまもる騎士アウル』(クリストファー・デニス／作 中井はるの／訳 化学同人 2023.2)

### ニューベリー賞

【2021年受賞作】

『トラからぬすんだ物語』(テエ・ケラー／作 こだまともこ／訳 評論社 2022.6)

### ボストングローブ・ホーンブック賞

【2022年受賞】

『お月さんのシャーベット』(ペク・ヒナ／作 長谷川義史／訳 ブロンズ新社 2021.6)

### スコット・オデール賞

【2018年受賞作】

『この海を越えれば、わたしは』(ロレン・ウォーク／作 中井はるの、中井川玲子／訳 さ・え・ら書房 2019.10)

### エルサ・ベスコフ賞

【2017年受賞作】

『うっかりおじさん』(エマ・ヴィルケ／作 きただいえりこ／訳 朔北社 2019.8)

### ストレーガ・ラガツツエ・エ・ラガツツイ賞

【2022年 最終候補作[+11部門 ※11歳～13歳が対象]】

『魔女だったかもしれないわたし』(エル・マクニコル／著 櫛田理絵／訳 PHP研究所 2022.8)

【2022年 候補作[+11部門 ※11歳～13歳が対象]】

『詩人になりたいわたし X』(エリザベス・アセヴェド／訳 田中亜希子／訳 小学館 2021.1)

【2022年 受賞作[MNPI部門 ※6～13歳の読者向け絵本、グラフィックノベル、コミックが対象]】

『旅する小舟』(ペーター・ヴァン・デン・エンデ／著 岸本佐知子／訳 求龍堂 2021.11)